

第55代会長 澤邑 重夫

第55代幹事 古知屋光洋



〔事務局〕 〒253-0044 茅ヶ崎市新栄町 13-29 茅ヶ崎商工会議所 3階 TEL: 0467-83-6060 FAX: 0467-83-9915

メール: c3rc@io.ocn.ne.jp 〔例会場〕 〒253-0073 茅ヶ崎市中島 1341 コルティール茅ヶ崎 TEL: 0467-87-0002

2015年6月18日(木) 第2677回例会 天候:晴れ 司会:大箭剛久会員 No. 46

***茅ヶ崎RC会報は当クラブホームページ [http://www.chigasaki-rc.com] からご覧頂けます

≡本日の例会行事≡

- ◇歌唱 「それこそロータリー」「故郷」
- ◇3分間スピーチ 池上 實君
- ◇会長挨拶
- ◇幹事報告
- ◇卓話「イニシエーションスピーチ」 岩本好正君・岩澤淑江君



◎ゲスト・ビジター紹介

塚原吉雄様 (第4グループガバナー補佐・綾瀬春日RC)
 遁所好男様 (ガバナー補佐幹事・綾瀬春日RC) 磯川
 浩様 (次年度ガバナー補佐・寒川RC) 加藤丈博様 (地
 区大会関係・株ジュピターテレコム関東南ブロック)

◎3分間スピーチ 池上 實君

◎幹事報告

◇ガバナー事務所より

*2015-16年度 地区財団セミナーの案内 ・7/18

(土) 13:00~17:00 ・アイクロス湘南6階「研修室」

◇米山記念奨学会より ハイライトよねやま183

◇日本初ロケット火薬実験の地記念碑建立実行委員会より 第4回実行委員会について(報告)

◇文化財保存全国協議会湘南茅ヶ崎大会実行委員会より 第46回 湘南茅ヶ崎大会

大会シンポジウム『古代官衙(役所)の保存とまちづくり』史跡を活かしてまちを元気にする

・6/21(日) 9:30~16:30 ・JAさがみ農協茅ヶ崎ビル 5階大会議室 ・資料代:500円

◇タウンニュース

◎諸事お祝い

☆結婚記念祝 小林 亨君 (なんどき牧場セット)

☆皆出席表彰 吉田恵子君(1年) 3月分・・・半田朋子君(2年) (麦茶セット)

○半田会員ご夫君ご命日 6月13日(花籠)

◎会報 着 台北西北・綾瀬

◎例会変更

☆寒川 7/13(月) 18:00点鐘 隠れ里車屋 ビジター費:8,000円 (直前会長幹事慰労会)



左からイニシエーションスピーチの岩本会員・岩澤淑恵会員、ご夫君ご命日の半田会員



左) 結婚祝の小林会員 右) 出席表彰の半田会員・吉田会員



左) 塚原吉雄現年度ガバナー補佐と遁所好男ガバナー補佐幹事 右) 磯川浩次年度ガバナー補佐

◎出席報告 半田朋子会員

日時	回	現会員	計算会員	出席	MU済	欠席	暫定出席率	修正出席率
6/18	2677	46	43	34	2	7	83.72%	
6/4	2675	46	40+3	36	1+4	2	86.05%	95.35%

*****イニシエーションスピーチ 岩澤淑恵君 2015年5月入会*****

私は生まれも育ちもずっと茅ヶ崎です。大学卒業後も茅ヶ崎駅を通って長い間勤めていました。都市開発が行われる前は主人の店が現在の湘南信金南口支店のところにあって、駅前食堂のようになっていました。ある時、店の前を通ると「よく働く少年がいるなあ」と気づきました。きびきびとこやかに掃除をしている姿がとても印象に残りました。私は思い込みが激しいので、たぶん九州か北海道から集団就職でやって来た少年だろうと思いました。しばしば朝、「おはよう」と声を掛けてくれましたが、私は心の中では年上目線で「大変だろうけど、今日も頑張ってるね」と言っていました。

ある時、友だちと食事をして、お酒を飲んで帰って来た時、彼にまた出くわしました。「送らせてもらえますか?」と言われたので、またしても年上目線で「いいわよ」と言って自宅まで送ってもらいました。道すがら、「あなた偉いわね。いつも陰日向なく働いて。浜田屋さんに来てどれくらいになるの?」と聞きました。一瞬の沈黙があり、ボソッと「生まれてからです」と彼が答えました。その後何度か会ううちに、彼が浜田屋さんの息子で、年齢も私と2つしか違わないとわかりました。

交際するようになって、彼が浅草の天婦羅屋で修業をしていたこともあって、浅草寺でおみくじを引きました。すると何と大凶だったので、行く先が危ぶまれるなあと思い、別の場所でもう一度引き直したら、また大凶でショックを受けました。もう結婚の日取りも決まっていたので、進むしかなかったのですが、それを戒めに生きてまいりましたので、どうか今は中吉程度で暮らしています。何とか大凶を避けて添い遂げられればなあと思っております。

今、私の中でブームになっているのが、時間があれば京都を訪問することです。きっかけは、この年齢にまでなっていないながら、日本の歴史や文化をあまりに知らないことに愕然としたことでした。中学の参考書を買って勉強したのですが、全く頭に入らないので、これなら直接見た方が早いと思い、この2年ほど、時間の許す限り京都に行っています。京都駅が八条くらいになりますか。その南の十条から一番上の一条まで横に広い道路が通ってしまっていて、私は十条のさらに南の伏見稲荷で商売繁盛を祈念してから、徐々に北上しているところです。今は五条くらいまで来ました。方向音痴なので、いろんな所に迷い込んでしまっていますが、そこに面白いものもたくさんあって、親子3代でやっている豆腐屋さん、つけもの屋さん、家族でやっている安和菓子屋さんにもそうしたところで出会いました。こうした生業が脈々と続くような世の中だと思っております。

旅の終わりに小さな自分の記念品、それも職人さんが手仕事で作ったものを1つだけ買うようにしています。そこには「職人さん、頑張れ」という気持ちも込めています。遠くない将来、自分では何も出来なくなった時に、記念品や写真を見ながら、ゆっくりと寝床の中で整理しようかと考えています。

*****イニシエーションスピーチ 岩本好正君 2015年4月入会*****

私は昭和36年2月6日生まれの54歳で、水瓶座 血液型はO型です。横浜の瀬谷で生まれ小学2年生の夏に、父の仕事の関係で相模原市に引っ越しました。5年生頃に『俺は男だ』という森田健作さんが主演していたドラマが流行ってまして、感化されやすい私は剣道を始めました。当時、剣道をやる子供が多かったように思います。中学では陸上部だったのですが、高校では心得のある剣道でもやるかと考え、剣道部に入部しました。一番女の子にモテない剣道部に入ってしまった事を少しだけ後悔していますが、それでも3年間退部もせずにやり遂げました。

そして、高校2年生の頃だったでしょうか、当時『ロッキー』という映画が流行りました。またまた感化されやすい私は、ボクシングに興味を持つようになりまして、高校の卒業式の翌日に、私は家出を決行しました。両親が寝ている夜中に2Fの自分の部屋から荷物を落とし、自分も飛び降りて始発電車で東京へ向かいました。当時の私は大学の進学を考えず、ボクサーになることだけを考えていました。大場政夫に憧れていた事もあり、当時は王子にあった帝拳ジムの門をたたきました。とりあえず、当時4万円くらいしか持っていなかったので3畳一間の部屋を借りてアルバイトをしながら1か月くらいでしょうか、アンパンが5個入っていて200円という商品があったのですが、1日3食に分けて食べたりしていました。でも、根性のない私は1年くらいで直ぐに根を上げて両親に頭を下げて大学に行かせてもらい、なんとか4年で卒業し広告代理店に就職しました。

しかし、27歳の時に、どうしてもボクシングの事が諦められず、もう一度だけ真剣にやってみようと思い、輪島功一のジムに入会しました。こうして当時勤めていた会社を辞めて、ボクシング・ジムの通い始めました。19歳の時に1年くらいやっていたので、感覚は覚えていましたし、根拠のない自信もありました。やがて1日おきにスパーリングを行うようになり、プロテストを後楽園で受け合格しました。その時30才直前だった私は、体力的にも精神的にも燃え尽きてしまい、つまり満足してしまい、ジムに行かなくなってしまいました。所謂勝手にフェードアウトしたわけです。プロテストに合格すると手続きなどをへて試合を組まれるわけですが、急に怖さが増してきてしまったんですね。振り返るとこの後10年くらいは、ボクシングを見る事すら避けていました。自分が怖気付いて逃げ出したボクシングの世界で活躍する人を見ていられなかったんですね。33才の時に結婚しましたがその後もしばらく引きずりながらなんとなく生活していましたが、二人目の子供ができた頃から、しっかりしなければいけないと考え、今の会社のJ:COMに入社しました。当時38才でしたので、『後がない』という強迫観念に囚われながら一生懸命働きました。

J:COMという会社は大変若い会社です。創業は1995年で、当時住友商事とアメリカ最大手のMSOのTCI(現:リバティグローバル)という会社の合併によってできた会社で、正式名称はジュピターテレコムと言います。2010年にリバティグローバルと住友商事の合併契約が解消されるに伴い、リバティ保有分の株式をKDDIが買収し一旦筆頭株主となりましたが、金融庁より株式公開買付によらない方法は違法と判断され、株式保有数に変更されました。これに対し住友商事がTOBを行い、上限まで株式を取得した結果、またまた住友商事は筆頭株主となり、現在では、両者折半出資(つまり、50対50)の会社となっています。

おかげさまで、今では札幌から熊本まで全国に74局のJ:COMがございます。因みに、ここ茅ヶ崎においては、1994年に『株式会社テレビちがさき』が設立され、1996年にテレビちがさが開局しています。1999年に株式会社テレビちがさが、寒川ケーブルテレビ株式会社を吸収合併し、株式会社ジェイコム湘南と商号変更したのが始まりです。その後藤沢ケーブルテレビや、SATV横須賀と合併し、今年の4月に鎌倉のケーブルテレビも一緒になり、現在のJ:COM湘南となっています。私どもJ:COMは、地域のみなさまのご支援がなくてはならない会社ですので、今後ともご支援、ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。